

九州全域で、地域の特色を活かした 耕畜連携の取組が広がっています



**団地化による
飼料作物生産**

ほ場を集積して、
牧草、トウモロコシ、
ソルガム等を生産

**稲発酵粗飼料
から専用稲**

飼料稲の専用品種
があります。
収穫は専用機で楽々



九州は飼料稲の作付面積日本一です！（熊本県全国1位、宮崎県2位）



資源循環

堆肥を水田に
還元することで、
耕畜連携の環が
つながります！



水田放牧

機械が入らない
狭い水田でも、放牧
なら取り組めます。
飼養管理の省力化、
鳥獣害対策にも
なります。

堆肥を散布して、
土壌改良、地力を
高めて、また飼料
作物を生産
しましょう！！



水田を活用することは、耕種農家、畜産農家双方にメリットがあります！

お問い合わせは

九州農政局生産経営流通部畜産課

TEL:096-353-3561(代)

福岡県農政部畜産課

TEL:092-651-1111(代)

佐賀県生産振興部畜産課

TEL:0952-24-2111(代)

長崎県農林部畜産課

TEL:095-824-1111(代)

熊本県農林水産部畜産課

TEL:096-383-1111(代)

大分県農林水産部畜産振興課

TEL:097-536-1111(代)

宮崎県農政水産部畜産課

TEL:0985-24-1111(代)

鹿児島県農政部畜産課

TEL:099-286-2111(代)

牛だって安全・安心な
国産の草が食べたい！



目指せ
粗飼料
自給率
100%